

イベント事業等の
振り返りシート
(評価実施 25事業)

平成30年
企画課

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事務事業名	健康づくり講演会			事業開始年度	H14	1
担当課	保健福祉課	担当係	健康管理センター保健推進係	担当者	杉山 絹子	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☒ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	2	住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
	政策	3	健康で安心して暮らせる保健医療のまちをつくる
	施策	①	主体的にとりくむ健康づくりの推進
	具体的な施策	5	健康づくり啓発活動の促進
めざす目的成果	健康に関する知識を住民に普及することで、地域での健康意識の向上及び健康に対する保健行動のきっかけづくりとする。また、健康推進部連絡会委員の学習の機会となることを目指す。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	住民	
	手段・手法	講演会	
	サービス内容	健康推進部連絡会の事業の一環として、広尾町と共催し講演会を実施	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費	50		50		50		(報償費) ・講師謝金:50 (需用費) ・食糧費:2
		需用費	2		2		2		
		事業費合計	52		52		52		
人件費	常勤職員(延)	5人日	161	5人日	156	5人日	160		
	臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0		
	人件費合計	161		156		160			
	総事業費	213		208		212		30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	213		208		212			
	財源合計	213		208		212			
H29年度実施内容		11月8日19時～ テーマ:「怒りへの対処法～アンガーマネジメント～」 講師:日本アンガーマネジメント協会理事 長縄 史子氏 参加者数:48人							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
講演会参加者数		参加者数の状況により、健康に関する関心度を図ることが可能である。		人	37 (30)	48 (30)	— (30)	H 年度 ()	
					 ()	 ()	— ()	H 年度 ()	
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
講演会参加者数		参加者数の状況により、健康に関する関心度を図ることが可能である。		人	37 (30)	48 (30)	— (30)	H 年度 ()	
					 ()	 ()	 ()	H 年度 ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	ころばぬための貯筋教室			事業開始年度	H17	2
担当課	保健福祉課	担当係	地域包括支援センター	担当者	甲斐 晴香	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☒ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ		基本目標	2	住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
		政策	2	高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちをつくる
		施策	③	快適に過ごすための介護予防の推進
		具体的な施策	1	介護予防の促進
めざす目的成果		・高齢者が、要介護状態等となることを出来る限り予防するため、運動器の機能向上を図ることを目的とする。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	・65歳以上の一般高齢者及び現行の通所介護相当の総合事業を利用していない総合事業対象者 ※個別的及び集団的プログラムを実施することから、全般に渡って理解力等の低下が著しい者や重度の難聴により個別対応が必要と判断した者は、対象外とする。		
	手段・手法	・事前健康チェック、運動プログラムの実施、体力測定による評価、理学療法士・作業療法士による評価、講話等を提供。		
	内容	・グループ別運動 ・体力測定による事前、事後評価 ・介護予防に関する講話		

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	委託料	663		404		571		<委託料> ・国保病院委託料 260 ・社協委託料 71 ・送迎委託料 240 <需用費> ・消耗品 14
		役務費	0		0		0		
		需用費	0		0		14		
	事業費合計	663		404		585			
	人件費	常勤職員(延)	6.3 人日	202	10.5 人日	327	7.2 人日	229	30年度財源内訳の積算
臨時職員(延)		0 時間	0	19 時間	15.2	19 時間	15		
人件費合計		202		342		244			
総事業費		865		746		829			
財源内訳	国庫支出金	325		281		306		<国庫支出金> ・地域支援事業国庫補助金 207 ・地域支援事業国庫補助金 99 <その他特定財源> ・第1号保険料 23% 191 ・第2号保険料 27% 224	
	地方債								
	その他特定財源					415			
	一般財源	540		465		108			
	財源合計	865		746		829			
H29年度実施内容		平成29年10月1日～平成29年12月22日の週1回実施(計12回)。参加者数23名(男性1名、女性22名)参加者を運動機能の程度により4グループに分け、グループ別運動を実施。また、全体運動や介護予防に関する講話の実施。							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
参加者数		定員の人数が参加することで、効果を上げる。		人	21 (20)	23 (24)	— (24) (24)		
					 ()	 ()	— () ()		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
介護認定率		介護予防の推進により、認定率を上げない。			15.3 (15.3)	14.9 (15.3)	— (15.3) (15.3)		
					 ()	 ()	— () ()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	はつらつ教室				事業開始年度	H18	3
担当課	保健福祉課	担当係	地域包括支援センター	担当者	甲斐 晴香		
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☐ その他()						

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	2	住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
	政策	2	高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちをつくる
	施策	③	快適に過ごすための介護予防の推進
	具体的な施策	1	介護予防の促進
めざす目的成果		・口腔機能及び低栄養状態の予防や改善を通じて、高齢者が要支援・要介護状態とならないよう、また、要介護状態にある高齢者が重度化しないよう教室を実施し、生活の質(QOL)の維持・向上を目指す。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・65歳以上の町民で介護予防に関心のある者	
	手段・手法	・歯科衛生士による事前アセスメントと、口腔機能向上のプログラム、栄養士による栄養改善プログラムを提供。	
	内容	・講座 ・軽運動 ・かみかみ百歳体操	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	需用費	40	2	0				
		役務費	0	0	0				
		委託料	42	49	0				
		事業費合計	82	51	0				
	人件費	常勤職員(延)	5.3 人日	170	10.7 人日	334	0.0 人日	0	
		臨時職員(延)	11 時間	8	5 時間	3.6	0 時間	0	
		人件費合計	179	337	0				
総事業費		261	388	0					
								30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金	31	20						
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	230	368					0	
	財源合計	261	388					0	
H29年度実施内容		平成29年11月2日～平成29年11月16日の期間で計3日間のプログラム実施。今年度は教室の日数を実施。申込者17名で1名がキャンセルし、参加者は16名(男性1名、女性15名)であった。歯科衛生士による事前アセスメントと、ブラッシング技術指導。栄養士によるフードモデルを用いた講話を行い普段との食事の比較を行った。							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値		
参加者		人	10 (20)	16 (20)			— ()	H 年度 ()	
			 ()	 ()	 ()		H 年度 ()		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値		
介護認定率	介護予防の推進により認定率を上げない。	%	15.3 (15.3)	14.9 (15.3)			— ()	H 年度 ()	
			 ()	 ()	 ()		H 年度 ()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	広尾町在宅医療・介護連携推進事業研修会			事業開始年度	H28	4
担当課	保健福祉課	担当係	地域包括支援センター	担当者	佐藤 寛光	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	2	住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
	政策	2	高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちをつくる
	施策	3	快適に過ごすための介護予防の推進
	具体的な施策	4	相談機能の強化・在宅介護の促進・地域包括ケアシステムの推進
めざす目的成果		高齢化率が進展する中、高齢者に関わる関係者の連携を図り地域包括ケアシステムを推進する。また、ケアの質の向上を図り高齢者の介護予防と重症化防止を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	保健・医療・介護・福祉関係者	
	手段・手法	講師を招いての講話・実技・体験	
	内容	講話・実技・体験	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	講師謝金	30		60		30		講師謝金 30
		事業費合計	30		60		30		
	人件費	常勤職員(延)	3.2 人日	103	4.3 人日	134	2.7 人日	86	
		臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計	103		134		86		
		総事業費	133		194		116		
財源内訳	国道支出金	18		35		17		地域支援事業交付金(包括的支援事業社会保障充実分)	
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	115		159		99			
	財源合計	133		194		116			
H29年度実施内容		①講話・体験「摂食嚥下食について」 ②講話・実技「広尾町内の訪問歯科診療状況と口腔ケアの勘所」 ③講話「高齢者の暮らしを支える私たちが知っておきたい足のケア」							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
参加数		多くの関係者の参加により成果目的に近づく		参加人数	59名 (60)	120名 (120)	— (120) (120)		
					 ()	 ()	— () ()		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
介護認定率		介護予防の推進により、認定率を上げない			15.3 (15.3)	14.9 (15.3)	— (15.3) (15.3)		
					 ()	 ()	— () ()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	脳活き活き教室				事業開始年度	H23	5
担当課	保健福祉課	担当係	地域包括支援センター	担当者	西村隆宏		
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()						

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	2	住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
	政策	2	高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちをつくる
	施策	③	快適に過ごすための介護予防の推進
	具体的な施策	2	認知症の予防、認知症高齢者支援の充実
めざす目的成果		認知症予防と認知症の重度化予防。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者	
	手段・手法	公文学習療法が提供する教材の使用と運動を兼ねた参加者同士の交流会	
	内容	読み書き計算の学習教材の使用。軽運動と参加者同士の座談会	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		257		302		326		報償費
		需用費		206		312		350		教室サポーター謝金 326,000円 需用費
										テキスト代
										スタート教材
										事務消耗品外
	事業費合計		463		614		676			
人件費	常勤職員(延)		18.0 人日	579	13.5 人日	421	14.0 人日	446		
	臨時職員(延)		0 時間	0	36 時間	28.8	36 時間	29		
	人件費合計		579		450		474			
総事業費		1,042		1,064		1,150		30年度財源内訳の積算		
財源内訳	国道支出金		174		230		254		(国道支出金)	
	地方債								地域支援事業費国庫補助金 169	
	その他特定財源		351		427		482		地方支援事業費道補助金 85	
	一般財源		517		407		414		(その他特定財源)	
	財源合計		1,042		1,064		1,150		1号保険料 155 地域支援事業交付金 183 参加者個人負担金 144	
H29年度実施内容		5～10月毎週木曜日、計24回の実施。24名の参加者に対して参加率は83. 8%。平均年齢が84歳であった。参加者の8名(約3割)は認知症もしくは軽度認知障害レベルであった。教室終了時には4名が認知機能に改善が見られた。その外は教室開始と教室終了後で同等の認知機能を維持していた。								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
定員24名の教室に対して、閉じこもり防止のため8割以上の参加率を目標とする。		社会的交流を増やすことが認知症予防に繋がることから参加者の継続した参加を促す。		%	85%	83.80%	—		H 32 年度	
					(80%)	(80%)	(80%) (80%)			
							—		H 年度	
					()	()	() ()			
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
軽度認知障害の参加者の改善		軽度認知障害の参加者への認知症進行を防止するため		%	50%	50%	—		H 32 年度	
					(40%)	(40%)	(40%) (40%)			
介護認定率		介護予防の推進により認定率を上げない。		%	15.3	14.9	—		H 32 年度	
					(15.3)	(15.3)	(15.3) (15.3)			

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	広尾つつじまつり			事業開始年度	S55	6
担当課	水産商工観光課	担当係	商工観光係	担当者	今村 正樹	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☒ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	1	豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり
	政策	2	各産業と連携した活力ある商工・観光の振興
	施策	②	地域の素材を生かした観光、サンタランドの推進
	具体的な施策	5	イベントの充実
めざす目的成果		広尾町の花であるツツジが咲き誇る大丸山において、つつじまつりを開催し、観光客の誘致を促進し、地域経済の振興を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民、町外者	
	手段・手法	・防災無線、広報誌、ホームページ、チラシ新聞折り込みで周知	
	内容	・特産品・飲食物の販売、参加型アトラクションの実施	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円			28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	宣伝広告費	111		106		109		[広報宣伝費] ・チラシ印刷、折込料、新聞広告109		
		施設費	208		167		364		[施設費] ・交通警備125		
		事業費	784		430		706		・レンタル代127		
		事務費	84		85		99		・消耗品費、燃料費、し尿汲取料等51		
		予備費					107		・音響オペレーター代20		
									・電気コンセント盤取付工事11		
									・物品購入30		
		事業費合計	1,187		788		1,385		[行事運営費] ・行事運営費400		
	人件費	常勤職員(延)	7.0 人日	225	人日	0	8.0 人日	255	・時給鍋材料、調理費144		
		臨時職員(延)	時間	0	時間	0	7 時間	6	・消耗品費16		
人件費合計		225		0		260		[事務費] ・保険料、食糧費、消耗品費等99			
総事業費		1,412		788		1,645		30年度財源内訳の積算			
財源内訳	国庫支出金										
	地方債										
	その他特定財源										
	一般財源	1,412		788		1,645					
	財源合計	1,412		788		1,645					
H29年度実施内容		食い倒れ市場、時鮭千人鍋、つつじ植樹、縄跳び大会、ししゃもんピック、キッズダンス、子供駄菓子まき、ふわふわドームを準備していたが、雨天のため催行中止。大道芸、ダイヤモンドアートは老人ホームで実施。									
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績	H29実績	H30(目標)		目標年度 最終目標値		
来場者数		来場者が多いほど、観光客の誘致が促進される。		人	3,000	0	—		H 32 年度		
					()	()	(3,000)		(3,000)		
売上金額		売上金額が多いほど、町内への経済に効果がある。		円	1,383,200	0	—		H 32 年度		
					()	()	(1,500,000)		(1,500,000)		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績	H29実績	H30(目標)		目標年度 最終目標値		
							—		H 年度		
					()	()	()		()		
							—		H 年度		
					()	()	()		()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	十勝港まつり			事業開始年度	S30	7
担当課	水産商工観光課	担当係	商工観光係	担当者	今村	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☒ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	1	豊かな自然を生かした活力ある産業のまちづくり
	政策	2	各産業と連携した活力ある商工・観光の振興
	施策	②	地域の素材を生かした観光、サンタランドの推進
	具体的な施策	5	イベントの充実
めざす目的成果		十勝港を舞台に地域の特性を生かした観光イベントとして「十勝港まつり」を開催し、観光事業の健全な発展を図り、本町の観光振興に寄与する。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民、町外者	
	手段・手法	・防災無線、広報誌、ホームページ、チラシ新聞折り込みで周知	
	内容	「十勝港海上花火大会」特産品・飲食物の販売、ステージイベント実施、巡視船とかち体験航海、港パネル展、海上花火大会「ふるさと夏まつり」飲食物の販売、ステージイベント実施、仮装盆踊り大会	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳
コスト	事業費	運営管理費	4,305		4,093		4,333	【運営管理費】 食糧費、謝礼、チラシ印刷、交通警備、施設費4,333
		海上花火大会負担金	3,624		4,000		4,600	【海上花火大会負担金】 海上花火大会費用4,600
		仮装盆踊大会共催費	1,198		944		1,250	【仮装盆踊り大会共催費】 盆踊り大会費用1,250
		ステージイベント	1,769		1,959		2,344	【ステージイベント】 謝礼、音響オペレーター代、レンタル代、ヨサコイ費用、ゲーム大会費用、司会料金、キャラクターショー費用、駄菓子まき費用2,344
		巡視船体験航海等	25		24		84	【巡視船体験航海等】 巡視船体験航海費用、だるまやカレー復刻版費用84
		予備費					88	
		事業費合計	10,921		11,020		12,699	
	人件費	常勤職員(延)	12.0 人日	386	18.0 人日	561	32.0 人日	1,018
		臨時職員(延)	12 時間	10	8 時間	6.4	6 時間	5
		人件費合計	395		567		1,023	
総事業費		11,316		11,587		13,722		30年度財源内訳の積算
財源内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	11,316		11,587		13,722		
	財源合計	11,316		11,587		13,722		
H29年度実施内容		【海上花火大会】巡視船「とかち」体験航海、十勝港内クルーズ、海上自衛隊護衛艦一般公開、陸上自衛隊車両展示、ポートバザール、パネル展示、JAF子ども安全免許証発行、ステージイベント、YOSAKOIソーラン演舞、海上花火大会 【ふるさと夏まつり】ステージイベント、子供駄菓子まき、YOSAKOIソーラン演舞、サンタクラブ抽選会、仮装盆踊り大会						
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績		H29実績		目標年度	
来場者数	来場者が多いほど、観光客の誘致が促進される。	人	20,000		21,500		H 32 年度	
			()		()		(25,000) (25,000)	
売上金額	売上金額が多いほど、町内への経済に効果がある。	円	5,618,050		6,149,960		H 32 年度	
			()		()		(8,000,000) (8,000,000)	
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績		H29実績		目標年度	
			H28(目標)		H29(目標)		最終目標値	
			()		()		() ()	
					—		H 年度	
			()		()		() ()	
					—		H 年度	
			()		()		() ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	生涯学習まちづくりセミナー			事業開始年度		8
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☒ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	①	地域社会に還元する生涯学習の推進
	具体的な施策	1	生涯学習推進協議会などと連携した生涯学習の推進
めざす目的成果		生涯学習の啓発と住民参加型「協働のまちづくり」の意識の高揚を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	全町民	
	手段・手法	生涯学習やまちづくりに関する講師の招へい	
	内容	生涯学習やまちづくりに関する講演会の開催	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費	75	75	75	[報償費] 生涯学習セミナー講師謝金 75				
		需用費	5	5	5	[需用費] 食糧費 5				
	事業費合計		80	80	80					
	人件費	常勤職員(延)	5 人日	161	5 人日	156	5 人日	159		
		臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0		
人件費合計			161		156		159			
総事業費		241	236	239	30年度財源内訳の積算					
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	241	236	239						
	財源合計	241	236	239						
H29年度 実施内容		写真家・写真絵本作家の小寺卓矢氏を講師にお迎えし、「撮ること・綴ること・伝えること」をテーマに講演を行った。 日時:平成30年2月2日(金) 来場者数:88名								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値			
来場者数		来場者数が多いほど、生涯学 習への意識高揚の効果が期待 できる。		人	87 (ー)	88 (ー)	H ー 年度 (100) ()			
							H ー 年度 () ()			
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値			
							H ー 年度 () ()			
							H ー 年度 () ()			

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	高齢者学習講座「ひろおすまいる元気塾」			事業開始年度		9
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3 豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2 生涯を学びゆとりを育む
	施策	② 自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	3 高齢者教育への支援
めざす目的成果		高齢者を対象に学習機会の提供などを続けることで、個人の人生が豊かで充実したものになると同時に、その成果が地域づくりへと還元される。
事業内容	対象 (誰を、何を)	60歳以上の町民
	手段・手法	年8回程度の講座の実施
	内容	・レクリエーション ・健康講話 ・視察学習 ・音楽、映画の鑑賞 など

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		218		160		180		[報償費] 高齢者学級講師謝金 180 [需用費] 消耗品費 18 食糧費 18 [使用料及び賃借料] フィルム借上料 54
		需用費		23		12		36		
		使用料及び賃借料		44		44		54		
	事業費合計		285		216		270			
人件費	常勤職員(延)		20 人日	643	20 人日	623	20 人日	637		
	臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0		
	人件費合計		643		623		637			
総事業費		928		839		907		30年度財源内訳の積算		
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		928		839		907			
財源合計		928		839		907				
H29年度実施内容		計8回の講座を実施。 第1回:開校式・レクリエーション、第2回:地域おこし協力隊によるまちづくり講話、第3回:出前お話し隊がやってくる・英会話ゲーム、第4回:視察学習(帯広美術館、明治北海道十勝オーバル)、第5回:介護予防講話、第6回:音楽鑑賞「加藤流三絃会」、第7回:映画鑑賞「水戸黄門漫遊記」、第8回:犯罪被害予防講話・閉講式								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績		H29実績		H30(目標)	目標年度
講座の実施回数		実施回数が多いほど、対象者の参加機会の増加に繋がる。		回	8		8		—	H 年度
					(—)		(—)		(—)	()
									—	H 年度
					()		()		()	()
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績		H29実績		H30(目標)	目標年度
参加人数(延べ)		参加人数が多いほど、対象者に対する学習効果の増が期待できる。		人	464		307		—	H 年度
					(—)		(—)		(—)	()
									—	H 年度
					()		()		()	()

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	少年学習講座「おもいっきり楽しみ隊」			事業開始年度		10
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	③	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	1	学習参加者の拡大と広報広聴活動の充実
めざす目的成果	小学生を対象とした体験活動の提供などを続けることで、個人の人生が豊かで充実したものになると同時に、その成果が地域づくりへと還元される。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	小学生	
	手段・手法	年8回程度の講座の実施	
	内容	・ネイチャーゲーム、宿泊研修 ・おもしろ科学実験 ・制作活動 ・産業体験活動 など	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費		25		20		25	[報償費] 少年学習講座講師謝金 25 [需用費] 食糧費 5 [需用費] 消耗品費 9 賄材料費 30
		旅費		30		30		34	
		需用費		7		8		39	
		事業費合計		62		58		98	
	人件費	常勤職員(延)	30 人日	964	30 人日	935	30 人日	955	
		臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計		964		935		955	
		総事業費		1,026		993		1,053	30年度財源内訳の積算
財源内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		1,026		993		1,053		
	財源合計		1,026		993		1,053		
H29年度 実施内容		計8回の講座を実施。 第1回:自然とふれあおう!、第2回:わんぱく自然体験塾、第3回:おもしろ科学実験～科学マジックに挑戦!～、 第4回:三味線にふれてみよう!、第5回:農家さん家で乳しぼり!、第6回:外国の人とふれあおう!～マダガスカル編～、 第7回:食品サンプルをつくってみよう!、第8回:ヒロオサンドってなあに?							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
講座の実施回数		実施回数が多いほど、対象者の 参加機会の増加に繋がる。		回	8 (ー)	8 (ー)	ー (ー)	H 年度 ()	
					 ()	 ()	ー ()	H 年度 ()	
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
参加人数(延べ)		参加人数が多いほど、対象者 に対する学習効果の増が期待 できる。		人	148 (ー)	156 (ー)	ー (ー)	H 年度 ()	
					 ()	 ()	ー ()	H 年度 ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	大人の文化講座			事業開始年度	H26	11
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3 豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2 生涯を学びゆとりを育む
	施策	② 自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	1 成人教育への多様な学習機会の提供
めざす目的成果	基本、仕事等で文化活動を行うことが制限される町民を中心に、文化活動に慣れ親しむ機会を提供し、全ての町民が充実した余暇を過ごすことができる環境を整える。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民(主に、仕事等で文化活動を行うことが制限される方)
	手段・手法	年2～3回の文化講座
	内容	・茶道 ・陶芸 ・絵画 ・三味線 など

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳
コスト	事業費	報償費	60	70	70	[報償費] 大人の文化講座講師謝金 70 [需用費] 消耗品費 18		
		需用費	5	0	18			
		事業費合計	65	70	88			
人件費	常勤職員(延)	8 人日	257	8 人日	249	8 人日	255	30年度財源内訳の積算
	臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0	
	人件費合計	257	249	255				
	総事業費	322	319	343				
財源内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	322	319	343				
	財源合計	322	319	343				
H29年度 実施内容		計3講座5回を実施。 第1回:五月人形づくり(陶芸)×2日 第2回:三味線体験講座×1日 第3回:水彩画教室×2日						
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	 H30(目標)	目標年度 最終目標値
講座の実施回数		実施回数が多いほど、対象者の 参加機会の増加に繋がる。		回	7 (-)	5 (-)	- (-)	H 年度 ()
					 ()	 ()	- ()	H 年度 ()
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	 H30(目標)	目標年度 最終目標値
参加人数(延べ)		参加人数が多いほど、対象者 に対する学習効果の増が期待 できる。		人	60 (-)	26 (-)	- (-)	H 年度 ()
					 ()	 ()	- ()	H 年度 ()

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	趣味・教養学習講座「マイプラン」			事業開始年度		12
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	1	成人教育への多様な学習機会の提供
めざす目的成果	5人以上の仲間が集まり、自ら趣味や教養の講座を企画運営することで、幅広く学習機会の提供を図る		
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民	
	手段・手法	団体の企画する趣味教養講座の計画を審査し、講師派遣費用の一部補助を行う	
	内容	レクダンス、エアロビダンス、木育体験講座、しめ飾り作成講座など、団体で企画・計画した講座の実施	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		215		180		200		[報償費] 講師謝金 200
	事業費合計		215		180		200			
	人件費	常勤職員(延)		2人日	64	2人日	62	2人日	64	
		臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計		64		62		64		
総事業費		279		242		264		30年度財源内訳の積算		
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		279		242		264			
	財源合計		279		242		264			
H29年度実施内容		4講座12回開催。参加者述べ111人。 紙芝居作成について、読み聞かせ音楽について、レクダンス、手作りしめ飾り講座								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
							—		H 年度	
					()	()	()		()	
							—		H 年度	
					()	()	()		()	
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
講座の開催回数		開催回数が多いほど、自発的に学習に取り組む意欲向上に繋がったと考えられる。		回	13 (—)	16 (—)	— (—)		H 年度 ()	
参加人数(延べ)		参加人数が多いほど、学習効果がより多くの人に波及したと考えられる。		人	107 ()	111 ()	— (—)		H 年度 ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	SANTALAND-JAZZコンサート			事業開始年度	H26	13
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(実行委員会主催)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	⑥	すそ野を広げる芸術文化の振興
	具体的な施策	3	文化活動の充実
めざす目的成果	広尾サントランドのシンボルゾーンである大丸山森林公園を身近に感じてもらい、サントランドへの理解促進、来場者数の増加を狙うほか、自然の中で音楽を楽しむ文化の場を提供する。更に、全道各地からジャズ奏者を招くことで交流人口を増加させ、まちの活性化につなげる。		
事業内容	対象(誰を、何を)	全ての町民	
	手段・手法	大丸山森林公園を会場とするジャズコンサートの開催	
	内容	広尾サントランド・ジャズスクール、札幌・幕別のジュニアジャズスクール、町内の社会人バンドなどによるジャズの演奏	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費		89		89		—	
		使用料及び賃借料		50		50		—	
		事業費合計		139		139		0	
	人件費	常勤職員(延)		11 人日	354	11 人日	343	人日	0
		臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0
		人件費合計		354		343		0	
		総事業費		493		482		0	
財源内訳	国道支出金								[その他特定財源] 広尾サントランド・ジャズスクール 9 ※一般財源は水産商工観光課から支出
	地方債								
	その他特定財源		9		9		0		
	一般財源		130		130		0		
	財源合計		493		482		0		
H29年度実施内容		8/20開催。 出演者: 広尾サントランド・ジャズスクール、札幌ジュニアジャズスクール小学生クラス、まくべつジュニア・ジャズスクール 特別出演: コウシーズ(各スクール講師によるユニット)							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値
					()	()	— ()		H 年度
					()	()	— ()		H 年度
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値
来場者数		来場者数が多いほど、サントランドへの理解や愛着心が増進する効果が高いと考えられる。		人	90 (—)	80 (—)	— (—)		H 年度
					()	()	— ()		H 年度

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	秋の芸術祭(展示発表部門・芸能発表部門)			事業開始年度		14
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(広尾町文化協会主)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ		基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
		政策	2	生涯を学びゆとりを育む
		施策	⑥	すそ野を広げる芸術文化の振興
		具体的な施策	2	地域文化協会や各サークルの活性化と組織強化
めざす目的成果		町内における文化団体相互の親睦を図り、文化活動の振興助長に努め、広尾町の芸術文化に寄与する。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民		
	手段・手法	各文化サークルによる展示発表会及び芸能発表会		
	内容	展示発表会・・・書道・絵画・習字・写真・生け花・ヨーロッパ刺繍・俳句等 芸能発表会・・・よさこい・ジャズ・大正琴・バントワリング・和太鼓・フラダンス等		

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	需用費	39		28		40		[需用費] 消耗品費等 40 [備品購入費] 展示用パネル等 206
		備品購入費	0		0		206		
		事業費合計	39		28		246		
人件費	常勤職員(延)	9 人日	289	9 人日	281	9 人日	286		
	臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0		
	人件費合計	289		281		286			
	総事業費	328		309		532		30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金							[その他特定財源] 広尾町文化協会 246	
	地方債								
	その他特定財源	39		28		246			
	一般財源	289		281		286			
	財源合計	328		309		532			
H29年度実施内容		展示発表(11/3～/5開催)・・・18団体389作品。来場者数270人。 芸能発表(11/19開催)・・・10団体34演目。来場者数146人。							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
展示作品数		作品数が多いほど、来場者満足度が期待でき、文化活動の振興に繋がると考えられる。		点	339 (—)	389 (—)	— (—)	H 年度 ()	
芸能発表演目数		演目数が多いほど、来場者満足度が期待でき、文化活動の振興に繋がると考えられる。		演目	34 (—)	31 (—)	— (—)	H 年度 ()	
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値		
来場者数(展示発表)		来場者数が多いほど、町の文化活動の振興につながることが期待できる。		人	267 (—)	270 (—)	— (—)	H 年度 ()	
来場者数(芸能発表)		来場者数が多いほど、町の文化活動の振興につながることが期待できる。		人	155 (—)	146 (—)	— (—)	H 年度 ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	豊似文化・音楽祭			事業開始年度		15
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(豊似文化協会主催)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	⑥	すそ野を広げる芸術文化の振興
	具体的な施策	2	地域文化協会や各サークルの活性化と組織強化
めざす目的成果	町内における文化団体相互の親睦を図り、文化活動の振興助長に努め、広尾町の芸術文化に寄与する。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民	
	手段・手法	豊似地区住民による文化・音楽祭の開催	
	内容	絵画・書道などの作品展示、バンド演奏、アームレスリング大会など	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		70		10		20		[報償費] 出演者謝金 20 [需用費] 消耗品費等 130
		需用費		80		140		130		
	事業費合計		150		150		150			
	人件費	常勤職員(延)		1人日	32	1人日	31	1人日	32	
臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0			
人件費合計		32		31		32				
総事業費		182		181		182		30年度財源内訳の積算		
財源内訳	国道支出金								[その他特定財源] 豊似文化協会 150	
	地方債									
	その他特定財源		150		150		150			
	一般財源		32		31		32			
	財源合計		182		181		182			
H29年度 実施内容		豊似文化・音楽祭(11/18開催)・・・作品展示者168人308作品。音楽祭出演者13団体13演目。来場者数166人。								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
展示作品数		作品数が多いほど、来場者満足度が期待でき、文化活動の振興に繋がると考えられる。		点	265 (—)	308 (—)	— ()	H 年度 ()		
芸能発表演目数		演目数が多いほど、来場者満足度が期待でき、文化活動の振興に繋がると考えられる。		演目	18 (—)	13 (—)	— ()	H 年度 ()		
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
来場者数		来場者数が多いほど、町の文化活動の振興につながることが期待できる。		人	187 (—)	166 (—)	— ()	H 年度 ()		
							— ()	H 年度 ()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	広尾町芸術鑑賞町民劇場			事業開始年度	S58	16
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(実行委員会主催)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	⑥	すそ野を広げる芸術文化の振興
	具体的な施策	1	芸術鑑賞機会の充実
めざす目的成果	町の芸術文化の向上を図るため、優れた芸術文化鑑賞の機会を町民に供し、その鑑賞を通して町民の大きな交流の場とし、町内の芸術文化団体の育成や発展を目指す。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民	
	手段・手法	年1回の芸術鑑賞イベントの開催	
	内容	音楽鑑賞、演劇鑑賞、落語、マジック、人形劇など	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳
コスト	事業費	報償費	1,041	874	1,650	[報償費] 公演料 1,650 [需用費] 印刷製本費等 135 [役務費] 各種手数料 15		
		需用費	45	55	135			
		役務費	16	9	15			
		事業費合計	1,102	938	1,800			
	人件費	常勤職員(延)	15 人日	482	15 人日	468	15 人日	477
臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0	
人件費合計		482	468	477				
総事業費		1,584	1,406	2,277	30年度財源内訳の積算			
財源内訳	国道支出金				[その他特定財源] 広尾町芸術鑑賞町民劇場実行委員会 1,500 入場料収入等 300			
	地方債							
	その他特定財源	1,102	938	1,800				
	一般財源	482	468	477				
	財源合計	1,584	1,406	2,277				
H29年度 実施内容		「-SILT- サンドアートパフォーマンス～砂で綴るものがたり～」(11/12開催)・・・来場者数245人+未就学児数名						
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
					—		H 年度	
			()	()	()		()	
					—		H 年度	
			()	()	()		()	
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)		目標年度 最終目標値	
来場者数	来場者数が多いほど、町の文化活動の発展につながることが期待できる。	人	200 (—)	245 (—)	— (—)		H 年度 ()	
					—		H 年度	
			()	()	()		()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	広尾町サウンドフェスティバル			事業開始年度	H14	17
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(実行委員会主催)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3 豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2 生涯を学びゆとりを育む
	施策	③ 青少年健全育成の充実
	具体的な施策	
めざす目的成果		
町内外の小中高吹奏楽部が楽器演奏を通じて、地域・学校・学年の枠を超えて互いに学び合い、交流を図ることで豊かな人間性を育む。また、交流後に町民向けの演奏会を開催し、町内の文化活動の活性化を図る。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民、広尾小中高吹奏楽部、帯広三条高校吹奏楽部
	手段・手法	町内の小中高生及びゲスト校による演奏交流と、町民向け演奏会の開催
	内容	午前・・・パート別練習、演奏会合同練習 午後・・・演奏会(各校単独演奏、全体合同演奏)

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費	30		30		30		[報償費] 出演謝金 30 [需用費] 消耗品費等 150 [役務費] 各種手数料 47
		需用費	138		131		150		
		役務費	47		47		47		
		事業費合計	215		208		227		
	人件費	常勤職員(延)	20 人日	643	20 人日	623	20 人日	637	
		臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計	643		623		637		
		総事業費	858		831		864		30年度財源内訳の積算
財源内訳	国道支出金							[その他特定財源] 広尾町青少年健全育成推進協議会 227	
	地方債								
	その他特定財源	215		208		227			
	一般財源	643		623		637			
	財源合計	858		831		864			

H29年度実施内容 第16回広尾町サウンドフェスティバル(11/5開催)・・・出演者4団体105名。演奏曲数19曲。来場者数250人。

活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度 最終目標値
			H28(目標)	H29(目標)		
			()	()	—	H 年度
			()	()	—	H 年度
			()	()	()	()
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度 最終目標値
			H28(目標)	H29(目標)		
来場者数	来場者数が多いほど、町の文化活動の発展につながる事が期待できる。	人	254	250	—	H 年度
			(—)	(—)	(—)	()
			(—)	(—)	(—)	()

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	少年将棋教室			事業開始年度		18
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☐ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☒ 事業協力 ☒ その他(青少年健全育成推進協議会主催)					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	③	青少年健全育成の充実
	具体的な施策	1	学習参加者の拡大と広報広聴活動の充実
めざす目的成果	親子で同じ趣味を通じ、親子の絆を深めあうほか、他校の児童生徒との交流を図る機会とする。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	町内の小中学生及びその保護者	
	手段・手法	将棋同好会会員を講師とした将棋教室	
	内容	将棋の対局による児童間、親子間の交流	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳
コスト	報償費		5		5		5	[報償費] 講師謝金 5 [需用費] 参加記念品 15
	需用費		14		15		15	
	事業費合計		19		20		20	
人件費	常勤職員(延)	2人日	64	2人日	62	2人日	64	30年度財源内訳の積算
	臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0	
	人件費合計		64		62		64	
	総事業費		83		82		84	
財源内訳	国道支出金							[その他特定財源] 広尾町青少年健全育成推進協議会 20
	地方債							
	その他特定財源		19		20		20	
	一般財源		64		62		64	
	財源合計		83		82		84	

H29年度
実施内容

少年将棋教室(3/11開催)・・・小学生13人、中学生1人、保護者2人参加。

活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度 最終目標値
			H28(目標)	H29(目標)		
			()	()	—	H 年度
			()	()	()	()
			()	()	—	H 年度
			()	()	()	()
成果指標 ※どのような効果があつたかを 把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度 最終目標値
			H28(目標)	H29(目標)		
参加人数	参加人数が多いほど、児童間・親子間の交流の促進が期待できる。	人	15	16	—	H 年度
			(—)	(—)	(—)	()
			()	()	—	H 年度
			()	()	()	()

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	はたちのつどい			事業開始年度		19
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策		
めざす目的成果		式典の場を設けることで、新成人として社会人となった自覚と責任を認識する機会とする	
事業内容	対象 (誰を、何を)	20歳を迎える町民	
	手段・手法	対象者に案内を行い、記念式典を開催する	
	内容	記念式典及び記念品の贈呈、記念撮影の実施など	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費	141		177		120		[報償費] 記念品費 120 [需用費] 消耗品費等 115 [役務費] 通信運搬費 15
		需用費	130		149		115		
		役務費	0		14		15		
	事業費合計	271		340		250			
人件費	常勤職員(延)	4人日	129	4人日	0	4人日	127		
	臨時職員(延)	時間	0	時間	0	時間	0		
	人件費合計	129		0		127			
	総事業費	400		340		377		30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	400		340		377			
	財源合計	400		340		377			
H29年度実施内容		はたちのつどい(H30.1.3開催)・・・参加者数:新成人64人、来賓25人							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値 H30(目標)		
							— H 年度		
					()	()	() H 年度		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	目標年度 最終目標値 H30(目標)		
参加人数(新成人)		参加人数が多いほど、より多くの新成人に効果が波及すると考えられる。		人	63 (—)	64 (—)	— (—) H 年度		
					()	()	— () H 年度		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	スポーツ教室			事業開始年度		20
担当課	社会教育課	担当係	社会教育係	担当者	須田 圭一	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心を育み文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	⑤	町民皆スポーツの振興
	具体的な施策	1	健康を意識したスポーツの振興
めざす目的成果		スポーツ教室の開催により、運動に親しむ機会を提供し、体力向上や健康増進を促す	
事業内容	対象 (誰を、何を)	全ての町民	
	手段・手法	教室への参加者を募り、外部講師による指導を行う	
	内容	アクアエクササイズ教室、親子スケート教室	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		105		105		105		[報償費] インストラクター謝金 105
	事業費合計		105		105		105			
	人件費	常勤職員(延)		7人日	225	7人日	0	7人日	223	
		臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計		225		0		223		
	総事業費		330		105		328		30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		330		105		328			
	財源合計		330		105		328			
H29年度 実施内容		アクアエクササイズ教室・・・4日間、延べ40人参加 親子スケート教室・・・3日間、延べ6人参加								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
					()	()	()	()	H 年度	
					()	()	()	()	H 年度	
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
参加人数		参加人数が多いほど、町内の スポーツ振興に対する効果が 期待できる。		人	64 (-)	46 (-)	- (-)	H 年度		
					()	()	()	()	H 年度	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	おはなしのつどい			事業開始年度	H4	21
担当課	社会教育課	担当係	図書館係	担当者	三崎 奈美子	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心をはぐくみ文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	5	図書館の整備
めざす目的成果		・学習・交流の活動の活動拠点や情報ネットワーク・データベースの中核としての機能をもつ図書館の整備を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民	
	手段・手法	・図書館サークル「らっこ座」による人形劇等の講演	
	内容	・子どもを対象した文化面の催し物が本町では少ないため、人形劇等を生で観る機会を与えることを目的として会員たちが制作、公演を実施。また、会員相互の親睦と交流を図る。	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		10		10		10		[報償費] 図書館講座謝金:10
	事業費合計		10		10		10			
人件費	常勤職員(延)		3.0 人日	96	3.0 人日	94	3.0 人日	95		
	臨時職員(延)		4 時間	3	4 時間	3.2	4 時間	3		
	人件費合計		100		97		99			
	総事業費		110		107		109		30年度財源内訳の積算	
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		110		107		109			
	財源合計		110		107		109			
H29年度 実施内容		・大型絵本、エプロンシアター、ボードビルなど実施。来場者33名。子どもたちが人形劇を生で見る機会ができた。								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
参加者数		参加者が多いほど図書の貸出 の増加が期待できる。		人	28 (—)	33 (—)	— (30)	H 年度 (30)		
					()	()	— ()	H 年度 ()		
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	H30(目標)	目標年度 最終目標値		
読書の芽を育てる。		子どもたちの読書の芽を育て る。			()	()	— ()	H 年度 ()		
					()	()	— ()	H 年度 ()		

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	クリスマスおたのしみ会				事業開始年度	H4	22
担当課	社会教育課	担当係	図書館係	担当者	三崎 奈美子		
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()						

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心をはぐくみ文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	5	図書館の整備
めざす目的成果		・学習・交流の活動の活動拠点や情報ネットワーク・データベースの中核としての機能をもつ図書館の整備を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民	
	手段・手法	・図書館サークル「らっこ座」による人形劇等の講演	
	内容	・子どもを対象した文化面の催し物が本町では少ないため、人形劇等を生で観る機会を与えることを目的として会員たちが制作、公演を実施。また、会員相互の親睦と交流を図る。かちまい広尾 山田新聞店の後援あり。	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費	20		20		20		[報償費] 図書館講座謝金:20
		事業費合計	20		20		20		
	人件費	常勤職員(延)	3.0 人日	96	3.0 人日	94	3.0 人日	95	
		臨時職員(延)	4 時間	3	4 時間	3.2	4 時間	3	
		人件費合計	100		97		99		
		総事業費	120		117		119		30年度財源内訳の積算
財源内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	120		117		119			
	財源合計	120		117		119			
H29年度実施内容		・人形劇、大型紙芝居、ボードビルなど実施。来場者80名。子どもたちが人形劇を生で見る機会ができた。 また、十勝毎日新聞社社員の方が新聞を使って親子で楽しめる遊びを紹介。後援であるかちまい広尾山田新聞店 山田社長からは、子どもたちへのプレゼントがあった。							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績		H29実績		 H30(目標)		目標年度
			H28(目標)		H29(目標)				最終目標値
参加者数	参加者が多いほど図書の貸出の増加が期待できる。	人	80		78		—		H 年度
			(—)		(—)		(80)		(80)
							—		H 年度
			()		()		()		()
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由	単位	H28実績		H29実績		 H30(目標)		目標年度
			H28(目標)		H29(目標)				最終目標値
読書の芽を育てる。	子どもたちの読書の芽を育てる。						—		H 年度
			()		()		()		()
							—		H 年度
			()		()		()		()

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	にんぎょうげきのつどい			事業開始年度	H4	23
担当課	社会教育課	担当係	図書館係	担当者	三崎 奈美子	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心をはぐくみ文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	5	図書館の整備
めざす目的成果		・学習・交流の活動の活動拠点や情報ネットワーク・データベースの中核としての機能をもつ図書館の整備を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民	
	手段・手法	・図書館サークル「らっこ座」による人形劇等の講演	
	内容	・子どもを対象した文化面の催し物が本町では少ないため、人形劇等を生で観る機会を与えることを目的として会員たちが制作、公演を実施。また、会員相互の親睦と交流を図る。	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳	
コスト	事業費	報償費	10		10		10		[報償費] 図書館講座謝金:10
	事業費合計	10		10		10			
人件費	常勤職員(延)	3.0 人日	96	3.0 人日	94	3.0 人日	95		
	臨時職員(延)	4 時間	3	4 時間	3.2	4 時間	3		
	人件費合計	100		97		99			
	総事業費	110		107		109			30年度財源内訳の積算
財源内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	110		107		109			
	財源合計	110		107		109			
H29年度 実施内容		・大型絵本、人形劇、ボードビルなど実施。来場者38名。子どもたちが人形劇を生で見る機会ができた。							
活動指標 ※何をどのくらいやったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	 H30(目標)	目標年度 最終目標値	
参加者数		参加者が多いほど図書の貸出 の増加が期待できる。		人	70 (-)	38 (-)	- (40)	H 年度 (40)	
					 ()	 ()	- ()	H 年度 ()	
成果指標 ※どのような効果があったかを 把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績 H28(目標)	H29実績 H29(目標)	 H30(目標)	目標年度 最終目標値	
読書の芽を育てる。		子どもたちの読書の芽を育て る。			 ()	 ()	- ()	H 年度 ()	
					 ()	 ()	- ()	H 年度 ()	

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	絵本作家講演会			事業開始年度	H20	24
担当課	社会教育課	担当係	図書館係	担当者	三崎 奈美子	
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()					

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心をはぐくみ文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	5	図書館の整備
めざす目的成果		・学習・交流の活動の活動拠点や情報ネットワーク・データベースの中核としての機能をもつ図書館の整備を図る。	
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民	
	手段・手法	・平成20年度より、絵本作家講演会を実施。平成29年度は、絵本やイラストレーション、翻訳など多く手がけ、赤ちゃん絵本や紙芝居作品も多数の長野ヒデ子さんによる講演。	
	内容	・一般、幼児～一般、豊似小学校関係者を対象とした講演会を実施。 ・創作活動や絵本と紙芝居の違いを知ること、絵本作家という職業や本への興味を深める。	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳							
コスト	事業費	報償費		100		170		200		[報償費] 図書館講座謝金:200					
	事業費合計		100		170		200								
	人件費	常勤職員(延)		4.0 人日		129		8.0 人日		249		4.0 人日		127	
		臨時職員(延)		4 時間		3		16 時間		12.8		4 時間		3	
		人件費合計				132				262				131	
		総事業費				232				432				331	
財源内訳	国道支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源				232				432				331		
	財源合計				232				432				331		
H29年度実施内容		・絵本作家長野ヒデ子氏による講演会を実施。コミュニティーセンターを会場とした一般向け講演会は、来場者65名。ひろお保育園を会場とした幼児～一般対象の講演会は、来場者130名。豊似小学校関係者を対象とした豊似小学校での講演会は、来場者67名。計262名の参加があった。													
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位		H28実績		H29実績		H30(目標)		目標年度			
参加者数		参加者が多いほど図書の貸出の増加が期待できる。		人		177		262		—		H 年度			
						(—)		(—)		(180) (180)					
										—		H 年度			
						()		()		() ()					
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位		H28実績		H29実績		H30(目標)		目標年度			
読書の芽を育てる。		子どもたちの読書の芽を育てる。				H28(目標)		H29(目標)		H30(目標)		最終目標値			
										—		H 年度			
						()		()		()		()			
										—		H 年度			
						()		()		()		()			

イベント事業等の振り返りシート

1. 基本情報

事業名	新春だよ。全員集合！				事業開始年度	H25	25
担当課	社会教育課	担当係	図書館係	担当者	三崎 奈美子		
実施方法	☒ 町が直接実施 ☐ 共催 ☐ 委託 ☐ 補助・助成 ☐ 事業協力 ☐ その他()						

2. 事業概要「PLAN(計画)」

まちづくり推進総合計画(基本計画)上の位置づけ	基本目標	3	豊かな心をはぐくみ文化を高めるまちづくり
	政策	2	生涯を学びゆとりを育む
	施策	②	自己実現をはかる社会教育の充実
	具体的な施策	5	図書館の整備
めざす目的成果	・学習・交流の活動の活動拠点や情報ネットワーク・データベースの中核としての機能をもつ図書館の整備を図る。		
事業内容	対象 (誰を、何を)	・町民	
	手段・手法	・豊似小学校学校図書室支援ボランティア「本」々ボランティア アトリによるおはなし会	
	内容	・音楽と絵本が合わさったおはなし会とかるた大会	

3. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		30年度事業費の内訳		
コスト	事業費	報償費		10		10				
	事業費合計		10		10		0			
	人件費	常勤職員(延)		2.0 人日	64	2.0 人日	62	2.0 人日	64	
		臨時職員(延)		時間	0	時間	0	時間	0	
		人件費合計		64		62		64		
		総事業費		74		72		64		
財源内訳	国道支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		74		72				64	
	財源合計		74		72				64	
H29年度実施内容		・絵本や紙芝居の読み聞かせに、楽器による効果音や伴奏が加わったおはなし会。来場者25名。おはなし会の後には絵本が題材のかるたを用いたかるた大会を実施。取札の多かった子には、アトリ会員によるバルーンアートの剣などがプレゼントされた。								
活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度		
					H28(目標)	H29(目標)		最終目標値		
参加者数		参加者が多いほど図書の貸出の増加が期待できる。		人	48	25	—	H 年度		
					(—)	(—)	(30)	(30)		
							—	H 年度		
					()	()	()	()		
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし		指標の説明 ※指標の内容と設定理由		単位	H28実績	H29実績	H30(目標)	目標年度		
					H28(目標)	H29(目標)		最終目標値		
読書の芽を育てる。		子どもたちの読書の芽を育てる。					—	H 年度		
					()	()	()	()		
							—	H 年度		
					()	()	()	()		